

TEAM HIMUROの取組ダイジェスト



S W P B S



8月 2学期始業式

校長から「望ましい行動」について話
「当たり前のことと当たり前にできるように」

見守り隊の方や校長先生がいます。あなたはどうする？



頭では理解している「望ましい行動」

- 選択肢が示す行動の共通点
- ✓ 相手の顔を見ながら、あいさつをする
 - ✓ そうじを時間いっぱいやりきる
 - ✓ 右側を静かに歩く

しかし、その
「当たり前」を
当たり前に
できているか？

8月

9月 一部の学級で記録方法の試行実施
「相手の顔を見て挨拶する」
「時間いっぱい掃除する」
「廊下は右側を歩く」
3点について毎日振り返り



10月 5・6年生への投げかけ(予定)

5・6年生が考える「望ましい行動」を集約
一緒に学校をよくしていくこうというマインドを醸成する。

11月～12月 生活委員会と対話

生活委員会の委員と一緒に氷室小学校の「望ましい行動表」をまとめる。

1月 生活委員会から全児童へ発表

記録に残すことも合わせて試行実施。

氷室小学校「望ましい行動表」

たたき台

生きる力育む
「生きる力育む」で生きていく力を育む

場面/行動	自分の大切に	仲間の大切に	自己出した態度を育む
登校時間・朝学習	元気よく「いっつする	誰にでもあいさつする 友達に「おはよう」の声をかける	自分の態度を自分で整理する 持つべき姿を自分で
準備時間	チヤム等で「今、何に着く	自分がどうして着てあげる 自分の気持ちを伝える	次の教科の準備をできる
学習時間	座り方等で自分をよく	他の人の気持ちをよくしてく	自分で教科の内容を自分で学習する わからないことを質問する
休み時間	思いっきり外で遊ぶ	友達が何でいるらかせる みんなで仲間で遊ぶ	ルールを守って遊ぶ 時間は短くてもいい
給食時間	エプロンをきいて直す	おしゃべりの声を小さくする	配膳を早く行う 自分のまなざしを
掃除時間	そうじを時間いっぱいやりきる	協力して掃除する 自分が役を果す	自分の掃除場所を確認して取り組む
移動時間	廊下を静かに歩く(※規範)	片付けてから移動する	先生の指示がなくとも自分で基準(※規範)

1月

令和8年度以降
SWPBSを杉中校区で行うことを校区の校長と検討中

校内研究の取組

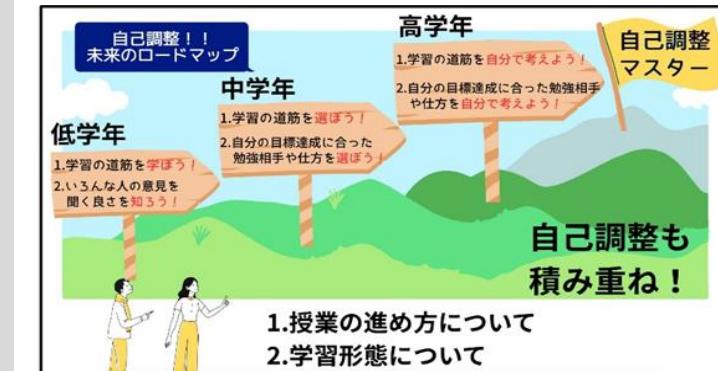


めざす子ども像の共有化とそのための手段の明確化

自己選択・自己決定・自己調整の場面を単元の中に位置づけ、個別最適な支援を実現

自己調整の姿を統一

7月の校内研究で、これまでの学習を振り返り、氷室小学校がめざす「自己調整の姿」を全教職員で作成



1.授業の進め方について
2.学習形態について



アンケート項目(教員)

- 研究主題である「主体的に取り組む児童」に向けての授業づくりはできましたか。
- 単元のはじめにゴールへの見通しをもつような活動に取り組めていますか。
- 子ども達が自己選択・自己決定ができる機会をどれぐらいつくっていますか。
- 子ども達が自己調整できるできるような集うに取り組めていますか。
- 子どもたちは語り合い、考えを深めるような活動に取り組めていますか。
- 子ども達が学びを自覚できるような活動に取り組めていますか。



アンケート分析から

- 前期に何ができる、何が道半ばなのかを可視化する
- 後期に向けて進めていくビジョンの共有

P B L の取組



4年 地球レスキュープロジェクト ～ゴミから始まるヒーロー物語～

社会科の学習ともコラボしながら学びを進めている。

10月22日(火)には、校長を壁打ちにプレゼン資料を発表。

11月28日に地域の方へ発表予定。



5年・6年「PTAからの挑戦状？」

11月9日の氷室祭にむけて、「カフェ」と「スライムづくりのワークショップ」で出店。

試行錯誤しながら、本番に向けて準備をすすめ、当日にはたくさんのお客さんに楽しんでもらえた。

